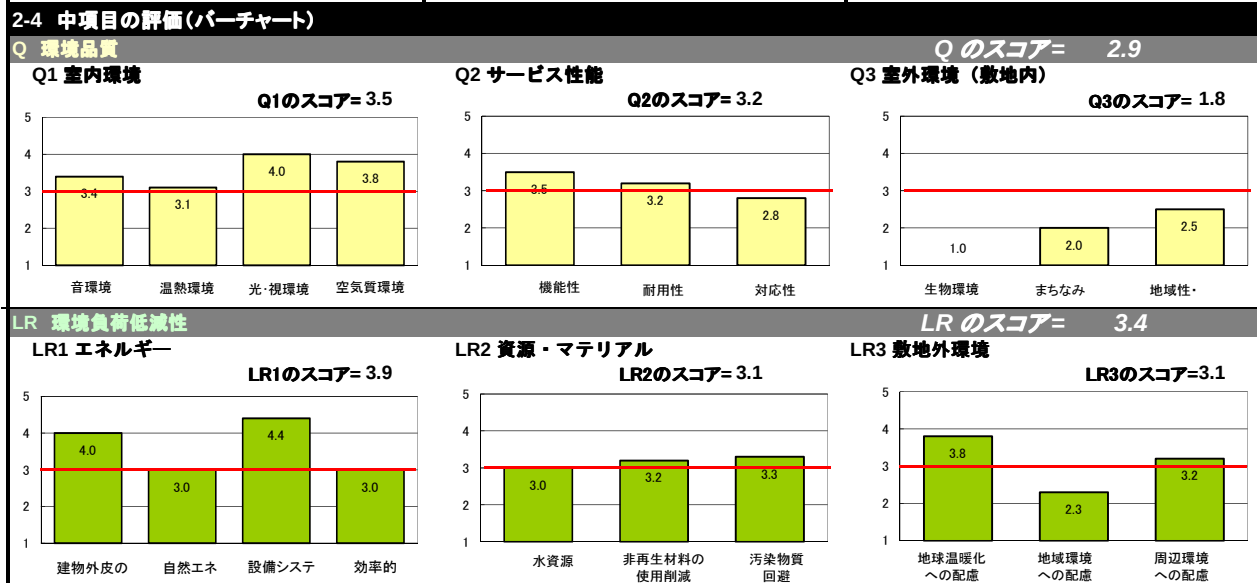
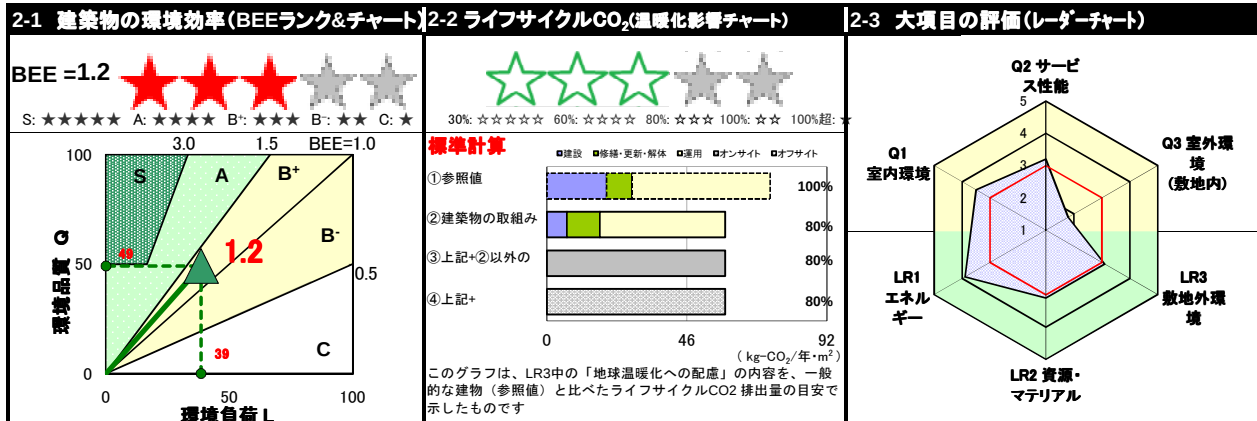


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンスロジェ三左衛門堀西の町	階数	地上13F
建設地	姫路市三左衛門堀西の町218	構造	RC造
用途地域	市街化区域	平均居住人員	80 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2024年4月15日
敷地面積	1,246 m ²	作成者	株式会社 日企設計 森田俊和
建築面積	427 m ²	確認日	2024年4月15日
延床面積	2,916 m ²	確認者	株式会社 日企設計 森田俊和

外観/バース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

3 設計上の配慮事項		その他
総合 自然換気が可能な開口部を各住戸に設置し、室内の安全性の面からF☆☆☆☆の内装材を採用。また、住宅性能表示基準で劣化対策等級3を取得し、耐用年数の長い建物とした。		0
Q1 室内環境 F☆☆☆☆の建材を採用している。	Q2 サービス性能 情報社会に対応し光線以上を導入。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地や建物の植栽条件に応じた緑地づくりを行っている。
LR1 エネルギー LED照明の設置	LR2 資源・マテリアル 安全面からノンフロン断熱材の採用	LR3 敷地外環境 光害の抑制を行っている

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される